

2019年度 専門実務課程

介護施策の在り方

開催の御案内

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「介護施策の在り方」と題した研修を下記のとおり開催します。

介護保険制度、地域包括ケアシステム、地域医療に関する講義、演習等により、介護施策の在り方についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を図ります。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

開催要領

日程	2020年1月28日（火）～2月5日（水）（9日間）
場所	市町村職員中央研修所（通称：市町村アカデミー）
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	60名
経費	13,050円以内（食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	2019年11月13日（水）
申込方法	当研修所ホームページの「研修受講申込」の「電子申込」サイトから申し込んでいただくか、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、FAXにより送付してください。

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

問合せ先：市町村職員中央研修所 研修部
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL：043-276-3126 FAX：043-276-8484 URL：<http://www.jamp.gr.jp>

内容と時間

1/28

火

● 13:30~15:00 受付

● 15:30~ オリエンテーション・開講式

1/29

水

● 9:00~15:35 介護保険制度の動向
～介護保険制度の仕組み、地域包括ケアシステム、
高齢者の権利擁護～（講義）

内容 介護保険制度の方向性を把握するとともに、地域包括ケアシステムの推進施策に伴う市町村の権限拡充などについて学びます。

● 15:50~17:45 課題演習（討議）

内容 数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

1/30

木

● 9:00~12:00 今後の地域包括支援センターの在り方（講義）

内容 地域包括ケアシステムの推進母体となる地域包括支援センターに求められる機能や業務、役割とチェック機能を果たす市町村の責務等について学びます。

● 13:00~15:35 地域における医療と介護の連携（講義）

内容 高齢者が地域において、自分らしい生活を維持し、安心して生活できるよう、地域での医療と介護の連携について学びます。

● 15:50~17:45 課題演習（討議）

内容と時間

1/
31
金

● 9:00~12:00 介護人材の確保・育成と行政の役割（講義・演習）

内容 介護人材確保の課題や、国における人材確保・育成の取組について学びます。

● 13:00~17:00 課題解決フォーラム

内容 課題について班ごとの情報交換・討議を通じて、その解決策等の気付きの一助とします。

● 17:00~17:45 課題演習（討議）

2/
3
月

● 9:00~12:00 住民とともに進める高齢者福祉政策（講義）

内容 高齢者が地域の一員として、生きがいを感じながら生活することができるよう、様々な自治体の福祉政策を参考にしながら、高齢者福祉と介護制度について学びます。

● 13:00~15:35 事例紹介

内容 事例を紹介していただきます。

● 15:50~17:45 課題演習（討議）

2/
4
火

● 9:00~10:35 レポート作成

内容 要介護状態にならないための予防の取組、また、要介護状態であっても重度化を抑制する取組について学びます。

● 14:25~17:45 課題演習（討議）

2/
5
水

● 9:00~12:00 課題演習（発表・講評）

内容 各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

● 12:10~ 修了式